

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社ひまわり総合保険企画

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																									
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経営理念は明文化し、朝礼等の場で唱和し、従業員に周知・理解されている。 ・年度の経営方針発表会、および個人への目標管理を行うなかで、各人の役割等を共有し、実現に向けた管理体制を構築している。												8	9									17				
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・定期的なコンプライアンス研修を実施している。 ・定期的な内部監査も実施しており、順守状況の把握、指導体制を構築している。																						16				
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引を心がけ、従業員に対してコンプライアンス研修等を通じて周知徹底を図っている。																				10			16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・ISO担当者など、組織の中で担当者を任命し、全社的なCSRの取り組みを推奨できる体制を構築している。 ・災害にも備え、自社独自のBCPも作成し、緊急事態への対応準備も実行している。																						16				
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許、商標、著作権などの取り扱いなどに留意し、従業員に対してコンプライアンス研修等を通じて周知徹底を図っている。										8.2		9														
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報の管理責任者を選任し、定期的な啓蒙教育、並びに監査を実施している。																						16				
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・顧客満足アンケートの集計・分析により業務改善に努めている。 ・またそれらの情報を保険会社とも共有し、継続的な改善に励んでいる。																					16	17				
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及び生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・提携先、取引先などとの不公平な取引の防止、さらには当社の様々な取り組みについての情報発信を行い、倫理面での共通の価値観を共有している。					5							8			10		12	13	14	15	16	17				
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・熊本地震の経験をもとに、自社のBCPを策定し、国の認定も受けている(国土強靱化法)。 ・災害にも備え、自社独自のBCPも作成し、緊急事態への対応準備も実行している。																9			11			13.1		16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・後継者の指導・育成に取り組んでいる																8		9						17		
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●		・主に購入物は事務用品にはなるが、フェアトレードを意識した物品購入を心掛けている。	1																	8				12	13	14	15	16
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を心掛けている。 ・差別や各種ハラスメントの禁止について、就業規則に定めている。 ・差別やハラスメントに関する研修も実施し、万が一それらの自体が発生した場合に備えての保険の加入も行っている。				4.3	5.1											8.5							16.1	16.2	16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・健康経営優良法人の認定を受けている。 ・安全運転監督者を配置し、主な労災事故の可能性となる、交通事故については管理体制を構築している。 ・メンタルヘルスについてはリーダー制など少人数の管理体制を導入し、社員間の綿密なコミュニケーションを心掛けている												3				8.8										
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・スタッフ・パート社員)の公正な待遇を行っている。 ・パートについても希望により社会保険を推進している。																	8.5							10.2	10.3	
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理徹底や、業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取組み、有給休暇などの取得奨励を実施し、家事や育児、ボランティア活動への積極的参画などの環境を整えている。 ・年次有給の積極的取得の推奨に取り組んでいる。																									10.3	
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・定期的な勉強会の実施、必要に応じて、協会や団体の外部研修の受講や各種資格の取得を奨励している(エースアカデミーの推奨)。 ・社員との目標面談の中で個人個人の目標設定とそのために必要な力量や知識のフォローを行える評価・教育体制を構築している。																		8					9			
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康経営優良法人(経済産業省)の認定を受けている。 ・それに伴い従業員の心身の健康を維持・改善できるようなサポート体制を構築中である。																									17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。																									16.7	
19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・必要に応じて、テレワーク、グループ出勤など取り入れている。 ・WEB会議など柔軟な会議体制の導入を実施している。																											



SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社ひまわり総合保険企画

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・事務業務が主な事業のため、とりわけ環境汚染につながる物質の取り扱いなどはないが、事業系一般廃棄物等の処理は、法律に基づき適切に行っている。機密書類⇒エコポート九州、事業系一般廃棄物は西原商会、その他石坂グループ			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・主な環境負荷は当社の場合、ガソリンの使用量であり、集計は行っている。環境効率の観点から、効率的なアポ取りや営業活動の推奨を行っている。・事務については、画像管理ソフトの導入により可能な電子化を進めている。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・新社屋の設立、合併などにより母数となる数値がここ数年大きく変動しているため現在分析中。・環境省のガイドラインに基づきCO2の排出量などは把握している。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・駐車場の緑化を行っている。・販促物としてエコバックの配布や給水タンクの配布も行っている。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生紙の購入促進、会議のペーパーレス化、画像管理ソフトの導入による電子記録など可能な範囲で取り組んでいる										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・新社屋では節水設備(トイレ)を導入。散水用のホースなどは手元にストッパーがある物を設置し、節水に取り組んでいる。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・現在PHEV一台購入しており、今後もエコカーの購入を推奨予定している ・事務用品についてはグリーン購入やリサイクル製品の購入を推奨している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2					6.4						12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・駐車場の緑化に取り組んでいる。													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・新社屋設立にあたりエネルギー効率の高い設備を導入している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・健康優良企業として交通費を支給しながら徒歩、自転車などでの通勤も推奨している。											9.4		11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・新社屋の設立、合併などにより母数となる数値がここ数年大きく変動しているため現在分析中。・環境省のガイドラインに基づきCO2の排出量を把握し、初年度(R3)は削減目標の設定のための数値の把握を実施。翌年度(R4)より、当社独自の削減目標値の設定を行う予定。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社ひまわり総合保険企画

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・保険契約においてWEB約款の推奨を行っている。 ・がん対策推進企業アクションの推進パートナー企業として様々な情報提供をお客様に行っている。 ・ハザードマップのお客様への配付など保険を通じてお客様のリスクマネジメントの支援を行っている。			3.9						9				12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・業界のガイドラインよりもさらに高いレベルでのきめ細やかな高齢者対応を行っている(複数人数、複数回、緊急連絡先の聴取など)。									9.1	10	11.7								17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●							7						12.2	13.1		15						
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・がん対策推進企業アクションの推進パートナー企業として様々な情報提供をお客様に行っている。 ・保険に関する周辺知識で保険以外の情報提供を心がけている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4					8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15				17		
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・肥後銀行の私募債を通じて地域の小学校に寄付活動を行っている。 ・AEDの設置を社屋入り口に掲示しており、地域自治会と連携して住民に認知を含めた防災訓練も計画している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・当社独自のBCPを確立し、国土強靱化法に基づいた登録をしている。 ・災害時の被災地支援(物資・寄付)を行っている。 ・緊急時にも損害保険代理店としてお客様の被害確認、保険請求などの業務を遅滞なく進められる体制づくりを行っている。				4						11.5		13.1			16						
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17			
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	・保険代理店であるため、提案する各種保険が防災関連になる。 ・またノベルティーに防災グッズも含めている。									9		11	12	13.1								
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・肥後銀行の私募債を通じて地域の小学校に寄付活動を行っている。 ・ひとり親支援制度への寄付活動も行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●						4			8.6		10.2									17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●						4.4			8.5 8.6											17		
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●						4.3 4.4 4.5			8.6		10.2		12	13	14	15				17		

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。